

令和 4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	林道管理事業	会計名称	一般会計		担当課	農林水産課	
		予算科目	6 款 2 項 3 目	事業番号	2970	所属長名	鍋田豊樹
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	立田忍	
法令根拠等	森林法				実施期間	【開始】	令和/平成 17 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 持続的な林業・水産業の振興					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	総合計画の施策を達成するために、計画的・効率的な林道管理を行う。						
事業の対象	林道における維持管理にかかるもの			事業の目的	林業用道路としての機能を保全し森林資源の効率的な整備を図る。		
事業の内容 (整備内容)	伊予市管理林道の路面整正・崩土撤去・側溝清掃、整備開設路線等の用地測量登記業務			昨年度の課題に対する具体的な改善策	森林組合及び土木業者等と連携し、現況状況の把握に努めているが、効率的な維持管理、災害予防の観点からも現況の把握は重要となるため、地域事務所の協力を仰ぎ定期的なパトロール実施等、更なる検討を図っていく。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	16,732	10,774	0	1,555	0	12,173	予算措置件数	件	6	3	0	3
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	6	0	0	0	0	7	施工実績件数	件	6	3	0	3
一般財源	16,726	10,774	0	1,555	0	12,166						
職員の人工(にんく)数	0.23	0.18				0.18						
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	18,535	12,177				13,576						
主な実施主体	伊予市		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		請負・委託							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					10,200	10,000	10,000	10,000	10,000	50,200		
成果指標	指標	施工実績件数÷予算措置件数	単位	⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標	毎年度		
			%		目標	100	100	100	100			
	指標設定の考え方	予算措置(計画)件数に対する施工実績件数の割合を上げることにより、適正な維持管理を図ることになる。	実績		100	100						
			指標で表せない効果									

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。 【行政評価委員会委員選定事業】		
			<input type="checkbox"/>		一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。
			<input type="checkbox"/>		一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。
<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。				

行政評価委員会の答申	外部評価	<p>答申の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業を実施しているのは分かるが、設定された指標では効率的・効果的に実施できているかどうかは読み取れない。 ・林道整備の適切な実施や効率性を追求するには、設定された指標を見直すべきである。 ・一次産業の中においても見直しが進んでいる分野である。今後も市の関与が必要な重要事業であると思う。 ・事務事業シートが求めている記載内容と実際に記載されて内容がアンマッチングの状態であり、全く伝わってこない。 ・緊急対応で整備することにより、助かっている人もいる。林道管理は大変だろうが、引き続き実施してもらいたい。 ・本事業の使命は林道のメンテナンスにある。この程度の予算で全てメンテナンスしようという方が無理だと思う。優先順位をつけて、最低限度の整備を続けるしかないだろう。
------------	------	---

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄 定期的なパトロールの実施など、適切な維持管理に努めること。
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	